

一般国道417号冠山峠道路開通 北陸地方へのアクセスが向上



▲開通式の様子(上)、開通となった冠山峠道路(下)

11月19日(日)、一般国道417号冠山峠道路(延長7.8km)が開通しました。

これまで国道417号は、岐阜県と福井県の県境付近は交通不能区間となっていたが、冠山峠道路の開通により通年で通行可能となりました。また、揖斐川町から福井県池田町までの所要時間は約2時間30分から約1時間30分に短縮され、利便性が飛躍的に向上しました。

開通にあたり、同日、関係者にて福井県池田町にて開通式を行った後、新しい道路で通り初め(パレード)を行いました。その後、揖斐川町塚地内に移動し開通記念碑の除幕式を行い、開通を祝いました。



▲岐阜県揖斐川町塚地付近



▲福井県池田町田代付近



▼開通式の様子



開通式典では、きよみず幼児園の園児とともに、テープカットで開通を祝いました。

この道路は、都市計画道路大野揖斐川線の一部となり、揖斐川町から東海環状自動車道大野神戸インターチェンジ、および先月開院した西濃厚生病院への主要なアクセス道路となります。開通式で町長は「19日に開通する冠山峠道路、令和8年度に全線開通予定の東海環状自動車道の開通効果を最大限発揮できるよう、地域の魅力を発信していきたい。」とあいさつしました。

11月17日(金)、福島地内から長良地内間で整備していた「一般県道本庄揖斐川線福島長良工区」が開通しました。

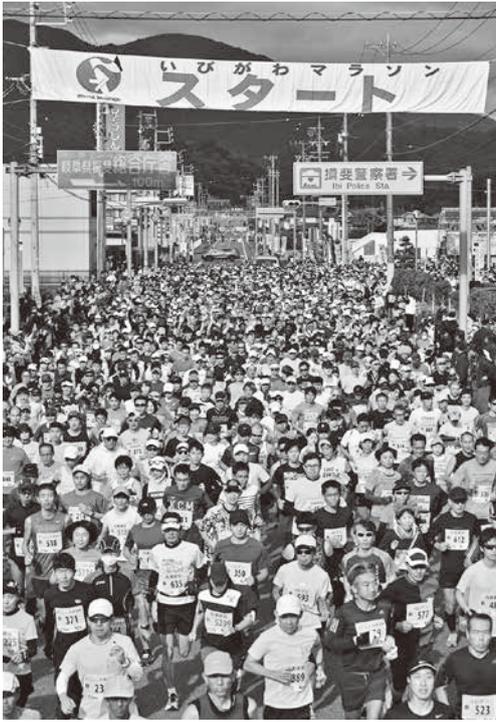
一般県道本庄揖斐川線福島長良工区が開通しました

**いびがわマラソン2023が、11月12日(日)に
盛大に開催されました**



全国から、およそ4,300人のランナーが集まり、紅葉真っ盛りの揖斐川沿いを駆け抜けました。

今年の完走率は97.38%と高く、ランナーの皆さんは、日頃の練習の成果が発揮できたようで、笑顔で帰路につかれました。



ボランティアとしてサポートいただいた、およそ1,000人の皆さま、沿道で応援をいただいた皆さま、ありがとうございました。あらためまして、無事に大会を終えましたことに感謝いたします。



- ①スペシャルアドバイザー高橋尚子さんが、大会を盛り上げてくださいました。
- ②セントジョージ派遣団 27 名が来町
- ③ウォーキングに、550 名が参加
- ④フィットイージーのウォーミングアップ
- ⑤迫力のスタート
- ⑥沿道での応援に励まされました。
- ⑦美しい紅葉を満喫しながら、ゴールをめざすランナー

「ボランティアも応援する人も、ランナーと一緒に走ってる」 一体感のある大会をめざして



完走おめでとうコーナーは、大賑わい。高低差のある難関コースを走り切った喜びは、深く心に残ります！



ランニングポリス

白バイの皆さん



岐阜県警察の皆さまには、安全にランナーが走るため、要所での交通指導、走りながらランナーを守るランニングポリスの皆さん、白バイでの先導とご尽力をいただいています。

完走された揖斐川町の皆さん (187人) 敬称略



男子ハーフの部 (140人)

小森 健司 (小野)	菊池 遥斗 (東横山)	平川由季也 (東横山)	今井 雷樹 (東横山)	杉山 秀悠 (長良)	今村 芳隆 (清水)
坪井 信親 (三輪)	細野 貴裕 (三輪)	松浦 啓斗 (北方)	杉本 慎治 (乙原)	橋本 清誠 (極楽寺)	森 正樹 (和田)
林 彪斗 (若松)	安藤 恭廣 (小島)	末永 智士 (新宮)	中島 祥吾 (市場)	小岩 大輝 (上野)	柴山 宙大 (和田)
宗宮 哲也 (房島)	小寺 康仁 (志津山)	岩井 勇樹 (黒田)	藤内 崇史 (市場)	国枝 大洋 (三輪)	吉田 俊和 (北方)
竹中 皓紀 (谷汲名礼)	國枝 星汰 (和田)	松久 正樹 (新宮)	山口 勝 (三輪)	窪田 高広 (岡)	松井 一憲 (谷汲長瀬)
高橋 一滋 (小島)	牧村 哲男 (新宮)	藤田 奨矢 (市場)	岩間 大輔 (北方)	大野 雄一 (長良)	北浦 理 (脛永)
松川 凌大 (東横山)	高田 清隆 (黒田)	安藤 賢樹 (脛永)	井口 卓也 (小島)	仲井 幸雄 (谷汲神原)	吉野公一朗 (極楽寺)
徳永 勝彦 (市場)	内藤 成勅 (市場)	窪田 一樹 (脛永)	山本 浩司 (三輪)	高橋 達弥 (北方)	増田 勝博 (小谷)
宇佐美拓也 (市場)	野原 啓史 (脛永)	高橋 豊和 (三輪)	岩井 健 (黒田)	國枝 誠樹 (谷汲岐礼)	窪田 義隆 (上南方)
吉田 和彦 (北方)	横山 陽一 (谷汲徳積)	森本 大夢 (北方)	牧村 光祐 (北方)	田中 伸幸 (三輪)	鈴木 孝栄 (上野)
牧村 裕一 (三輪)	渡邊 陸斗 (岡)	長柄 陸人 (三輪)	高橋 治彦 (小島)	山之内幸太 (三輪)	中村 勇太 (下岡島)
杉山 裕明 (北方)	角田 潤哉 (北方)	細野 堯之 (上ミ野)	青木 芳教 (清水)	森本 庄起 (谷汲神原)	細野 洋平 (下岡島)
松原 弘和 (下岡島)	松岡 圭太 (上南方)	窪田 隆典 (新宮)	井口 義信 (市場)	坪井 保憲 (脛永)	小椋 紀幸 (新宮)
中村 泰英 (下岡島)	田宮 慶之 (下岡島)	中川 浩美 (極楽寺)	所 大樹 (谷汲高科)	天野 正晴 (上野)	梅村 潔 (市場)
細野 道秋 (和田)	富田 誠 (上野)	森本 大介 (北方)	宗宮 正明 (房島)	大坪 信彦 (三輪)	高橋宏太郎 (脛永)
若園 敏朗 (三輪)	小森 慎也 (上南方)	大橋 太郎 (脛永)	細野 工 (上ミ野)	小森 好晃 (小野)	國枝 直弥 (谷汲深坂)
藤原 弘樹 (白檜)	高橋 耕平 (房島)	内藤 稔夫 (市場)	石橋 大地 (新宮)	富田 聖也 (上南方)	高橋謙太郎 (上南方)
窪田 伝昌 (和田)	岡田 雄至 (脛永)	今村 浩樹 (上南方)	河瀬弘太郎 (北方)	岩井 寿徳 (黒田)	小寺 秀慶 (小谷)
富田 顕旨 (三輪)	矢野 豊 (黒田)	矢野 崇 (三倉)	竹尾 一幸 (谷汲名礼)	細野 幸司 (和田)	荻原 弘行 (脛永)
田村 広 (脛永)	井川 崇 (北方)	小石三千秋 (上野)	磯川 達也 (志津山)	白川 春樹 (春日美東)	折戸伸太郎 (北方)
栗田 悠平 (北方)	大橋 一宏 (和田)	中島 勝義 (市場)	長谷川俊夫 (上南方)	高橋 宏輝 (白檜)	久保田智也 (三輪)
新川 勇夫 (市場)	河瀬 弘法 (北方)	今村 昌志 (上南方)	小林 倫成 (房島)	水野 隆明 (上野)	小林 勝一 (房島)
野原 康嗣 (脛永)	細野 涼平 (小島)	野田 優 (三輪)	小寺 慶太 (小谷)	梅村 颯 (市場)	高橋 孝明 (谷汲徳積)
廣瀬 法昭 (外津汲)	野田 雅彦 (三輪)				



女子ハーフの部 (47人)

坪井 美奈 (脛永)	平井 律子 (三輪)	坪井 里美 (脛永)	高崎美佐代 (三輪)	野原 昭子 (和田)	野原 麻衣 (脛永)
岡田 魅奈 (脛永)	上田 智美 (房島)	成瀬 純子 (新宮)	宗宮 奈美 (房島)	小森 和恵 (大光寺)	山本めぐみ (長良)
御田村智子 (上南方)	市川 正美 (清水)	宮川 久美 (北方)	松浦 会美 (北方)	新川 梢恵 (市場)	浅野 里恵 (島)
高橋 万里 (小島)	杉山 綾香 (北方)	細野 美香 (上ミ野)	岩井 結菜 (黒田)	小寺 紗織 (東津汲)	後藤 由加 (上南方)
田宮 愛奈 (下岡島)	鈴木 眞弓 (上南方)	小寺 杏奈 (東津汲)	高橋 美鈴 (上南方)	今西 範美 (北方)	岩井 琴衣 (黒田)
井上華奈子 (谷汲岐礼)	土屋 美紀 (上南方)	伊藤佐知子 (上野)	高橋 寿子 (日坂)	國枝 朋子 (谷汲長瀬)	森田登土子 (三輪)
所 恵津子 (谷汲高科)	河村 光 (北方)	竹尾 結 (谷汲名礼)	富田 愛 (房島)	林 江梨子 (市場)	國枝 あき (小島)
折戸由加里 (北方)	大橋 幸子 (脛永)	野原 睦子 (脛永)	廣瀬 絢子 (上南方)	仲井 智子 (上南方)	

大会を支えた、中高生ボランティアの皆さん





▲植樹を行う北方小学校4年生の児童

「北方憩いの森」推進事業 北方神社に植樹

11月7日(火)、北方神社付近で北方憩いの森整備・活用実行委員会による植樹が行われました。

当日は北方地区の住民、北方小学校4年生16名が参加し、しだれ桜やもみじなどを神社付近の通学路沿いに植樹しました。

参加した児童は「大きく育ってほしい」と話し、心を込めて植樹していました。

この活動は、令和5年度清流の国ぎふ地域活動促進事業補助金および令和5年度国土緑化推進機構から支援を受けて行われたものです。



▲贈呈式に参加された皆さん

道の駅星のふる里に授乳室が 寄贈されました

11月13日(月)、道の駅星のふる里で簡易設置型授乳室の贈呈式が行われました。

この授乳室は、日本道路建設業協会より寄贈されたもので、中部地域の道の駅で設置されるのは今回が初めてとなります。

寄贈を受けた岡部町長は「冠山峠道路の開通で利用者が増えるので、今回の寄贈は大変ありがたい」と感謝の言葉を述べました。

授乳室は道の駅のレストラン2階に設置され、スタッフに声をかけることで利用できます。

令和5年度納税表彰

令和5年度納税表彰において、服部美鈴さん(桂)が大垣税務署長表彰を受彰されました。

納税表彰は、申告、納税団体の活動を通じて、申告納税制度の普及発展と税知識の普及に努められ、納税思想の高揚に功績のあった方々に贈られるもので、受彰者には、大垣税務署長から表彰状が授与されました。

服部 美鈴 さん(桂)

一般社団法人大垣法人会
女性部会 会長



▲服部 美鈴さん(左)

令和5年度税に関する作品入選

「税を考える週間」に合わせて募集された税に関する作品(作文・習字)において、中学生の作文部門で13校208作品、小学生の習字部門で73校913作品の応募があり、次の9人が入選されました。

入選おめでとうございます。

【作文】

大垣地方納税貯蓄組合連合会長賞

向山 綿乃さん(揖斐川中3)

西濃県事務所長賞

瀧瀬 春臣さん(揖斐川中3)

岐阜信用金庫賞

小森 夕菜さん(揖斐川中3)

西美濃農業協同組合賞

浅野 絃希さん(揖斐川中3)

大垣地方納税貯蓄組合連合会 銀賞

久保田智葉さん(揖斐川中3)

【習字】

東海納税貯蓄組合連合会会長賞

若園 萌衣さん(揖斐小6)

大垣地方納税貯蓄組合連合会会長賞

中村 心寧さん(揖斐小6)

大垣地方納税貯蓄組合連合会会長賞

若山 鈴さん(谷汲小5)

大垣西濃信用金庫賞

林 愛菜さん(北方小5)

第7回いびがわ産業フェスティバルを開催しました

11月18日(土)、19日(日)の2日間、地域交流センター「はなもも」とJ.Aいび川本店・揖斐中央支店前の駐車場で、第7回いびがわ産業フェスティバルが開催されました。

この催しは、揖斐川町、いび川農業協同組合、揖斐川町商工会、揖斐郡森林組合の4機関が連携して、町の産業を盛り上げていくことを目的に開催されています。

会場には、町内外の飲食店や商店など、多くのブースが出店し、両日とも多くの人で賑わいました。

また、屋外特設ステージでは、揖斐川町出身の津軽三味線奏者の矢吹兄弟のステージなど、さまざまな催しが行われ、会場に訪れた人は足を止めて見入っていました。



▲会場内の様子

清水小学校 創立150周年記念音楽会

11月24日(金)、清水小学校で創立150周年を記念した音楽会が開催されました。

当日は、同校卒業生の桐朋学園大学の中村紫音さんと、友人で東京芸術大学大学院の浅野由紀さんを招き、お二人によるミニコンサートや6年生との「威風堂々」の合奏が行われました。

参加した児童は「演奏は難しかったが、本番は上手く演奏ができた」と話し、中村さんは「母校の創立150周年を皆さんと一緒に祝いできてうれしい」と話しました。



▲6年生と合奏する中村さんと浅野さん

岐阜県原子力防災訓練を実施しました

11月25日(土)、福井県の関西電力(株)美浜原子力発電所での事故を想定した岐阜県原子力防災訓練が、坂内地域、健康広場及び地域交流センターはなももで行われ、坂内地域の住民、岐阜県自衛隊、警察、消防、医療関係機関、町など約400人が訓練に参加しました。

坂内川上地区は、原子力発電所から半径30キロメートル圏域で、国が定める「緊急時防護措置準備区域(UPZ)」のエリアとなっています。

参加された皆さんは、川上集会場で屋内退避や陽圧化装置の稼働訓練、坂内交流センターで安定ヨウ素剤の配布・服用訓練、健康広場でスクリーニング訓練、地域交流センターはなももで避難所設営訓練など様々な訓練を実施し、坂内地域の住民、岐阜県と一体となって訓練を行いました。



▲避難所設営訓練の様子

友好都市 芽室町 だより

「めむろ大感謝祭 出店」

11月23日(木)、J.Aめむろにて「めむろ大感謝祭」が行われました。「芽室町に感謝する1日」がテーマで、芽室町特産のじゃがいも「マチルダ」の詰め放題や、「未来めむろうし」の試食などを求めて町内外から多くの人が訪れました。

芽室岐阜県人会のブースでは、揖斐川町から参加した「J.Aいび川」と、「いび茶の里」が柿やお茶を販売しました。柿は北海道での生産はほぼなく、丸々とした富有柿は販売が珍しいため、あっという間に完売しました。

7月に揖斐川町を訪れた芽室町の小学生も事後研修として参加し、呼び込みを行うなど、元気に活動してくれました。

揖斐川町の物産が、芽室町の皆さんに求められていることが再確認できました。

今後も両町の交流を継続していきます。



▲来場者にいび茶の試飲を配る児童

(芽室町魅力創造課 高橋)